



株式会社ミックウェア、増額した米国新規株式公開(IPO)のクロージングを発表

2026.05.15

神戸発, May 16, 2026 (GLOBE NEWSWIRE) -- 自動車およびモビリティ分野を中心にソフトウェア開発サービスおよび革新的なITソリューションを提供する日本企業である株式会社ミックウェア(以下「当社」または「ミックウェア」)は、本日、増額した米国における新規株式公開(以下「本募集」)に関し、米国預託株式(American Depositary Shares、以下「ADS」)2,850,000株を1ADS当たり8.00米ドルの公開価格で完了しました。各ADSは当社普通株式1株を表章します。当該ADSはNasdaq Global Marketでティッカーシンボル「MWC」で2026年5月14日に取引が開始しました。当社は、本公募により、引受割引およびその他の関連費用控除前の総額2,280万米ドルの資金を受け取りました。

(本リリースに記載されている日付は、特に断りのない限り、すべて米国東部標準時間(Eastern Time, ET)に基づいています。)

A.G.P./Alliance Global Partnersが本募集における単独の主幹事を務めました。

また、当社は引受会社に対し、オーバーアロットメントに対応するため、公開価格から引受手数料を控除した価格にて、最大 427,500 ADSを追加取得できる45日間のオプションを付与しております。

本募集による手取金の使途は以下を予定しております。

- (i) Dynamic Street Map & Market Place (DSMM) プロジェクトならびに、当社独自の車載インフォテインメント(IVI)ソフトウェアプラットフォーム micAuto-PFの拡張
- (ii) 一般的な事業目的
- (iii) 当社のSoftware Defined Vehicles(SDV)およびLocation-Based Services(LBS)セグメントにおける戦略的投資(DSMMおよびmicAuto-PFに関連する施策を除く)であり、補完的な技術、サービスまたは市場アクセスを提供し、当社の競争力強化に資するもの
- (iv) マーケティングおよび広告活動

Hunter Taubman Fischer & Li LLCが当社の米国顧問弁護士、Robinson & Cole LLPがA.G.P.の米国顧問弁護士を務めました。

本募集に関するForm F-1の登録届出書(ファイル番号:333-294081)は、修正された内容で米国証券取引委員会(以下「SEC」)に提出され、2026年5月13日に効力が発生しております。また、1933年証券法(その後の改正を含む)のRule 462(b)に基づき提出されたForm F-1による登録届出書についても、SECに提出され、2026年5月13日付で有効となりました。本募集は、有効な登録届出書の一部を構成する目論見書のみに基づいて行われています。最終目論見書の電子版は、SECのウェブサイト(www.sec.gov)より入手可能です。なお、同最終目論見書の電子版は、A.G.P./Alliance Global Partners(郵送:590 Madison Avenue, 28th Floor, New York, NY 10022、電話:+1-(212) 624-2060、メール: prospectus@alliancecg.com)より取得可能です。

本プレスリリースは、当社の証券の売付けの申込み、または買付けの申込みの勧誘を構成するものではなく、また、登録または登録免除の適用がない限り、米国において当社の証券の売付けの申込みまたは売付けを行うことはできません。また、当該州または管轄区域の証券法に基づき、登録または適格性認定を受けるまでは、当社の証券の売付けの申込み、勧誘または売付けが違法となる州または管轄区域においては、当社の証券の売付けの申込み、勧誘または売付けを行うことはできません。

ミックウェアについて

ミックウェアは、神戸を本社とするソフトウェア開発およびITソリューションの提供企業であり、主として自動車・モビリティ分野に注力しています。当社は、マルチメディア、ナビゲーション、ヒューマン・マシン・インターフェース(HMI)、テレマティクス、運転支援機能など車載インフォテインメント(In-Vehicle Infotainment:IVI)システムの開発・販売を主力事業としています。加えて、ナビゲーションソフトウェアおよび位置情報を活用したスマートフォン向けアプリケーションの開発にも強みを有しています。

2003年の創業以来、ミックウェアは20年以上にわたり自動車向けソフトウェア分野での経験と実績を積み重ねてきました。当社は、本田技研工業株式会社およびトヨタ自動車株式会社をはじめとする日本の主要完成車メーカー(OEM)と長期的な取引関係を構築しています。当社は、エンジニアリング力、独自技術および長年にわたるOEMとの関係を強みとして、2024年2月28日時点における売上高ベースで、日本のTier 1サプライヤーの中でIVI市場において第9位にランクされました。これは、当社が委託し、Frost & Sullivanが作成した業界レポート「IVI、自動車ナビゲーションシステムおよびデジタルマッピング市場」によるものです。また、当社は日本国内において6事業会社、12拠点を展開するとともに、海外展開として米国、タイおよびドイツに子会社を設立しています。

詳細につきましては、当社IRサイト(www.ir-micware.com/ja)をご覧ください。

将来の見通しに関する記述

本プレスリリースに含まれる一部の記述は、将来予想に関する記述であり、これには当社が提案している本募集および調達資金の意図を含みますが、これに限定されるものではありません。これらの将来予想に関する記述は、既知および未知のリスクと不確実性を含み、当社の財務状況、業績、事業戦略および資金需要に影響を与える可能性があります。当社が考える将来の事象について、当社の現在の期待および予測に基づいています。これには、当社の本募集が成功裏に完了するとの期待も含まれます。投資家の皆様は、本プレスリリースにおいて「概算する」「信じる」「希望する」「期待する」「予想する」「予測する」「見積もる」「計画する」「意図する」「予定する」「～するであろう」「～するはずである」「～すべきである」「～できる」「～かもしれない」等の表現、またはその他の類似表現を用いた箇所に、これらの将来予想に関する記述を多く(すべてではありませんが)見つけることができます。当社は、法律で義務付けられている場合を除き、将来予想に関する記述を、その

後に発生する事象や状況、または当社の予測の変更を反映するために、公に更新または修正する義務を負いません。これらの記述は、市場環境に関連する不確実性や、SECに提出された登録届出書の「リスク要因」セクションに記載されているその他の要因を含む(ただしこれらに限定されません)、不確実性およびリスクの影響を受けます。当社は、これらの将来予想に関する記述に含まれる期待は合理的であると考えていますが、そのような期待が正しいことを保証することはできません。当社は投資家に対し、実際の結果が予想と大きく異なる可能性があることに注意を促すとともに、将来の業績に影響を与える可能性のあるその他の要因について、登録届出書およびその他のSEC提出書類をご確認いただくことを推奨します。追加の要因については、当社のSEC提出書類に記載されており、www.sec.govにて閲覧可能です。

お問い合わせ先:

株式会社ミックウェア

IR担当

メールアドレス: mic_ir@micware.co.jp

Ascent Investor Relations LLC

ティナ・シャオ

電話番号: +1-646-932-7242

メールアドレス: investors@ascent-ir.com